

## 5. 川の構造物の観察

川に架かる橋や落差工、落差工の中にある魚道など、川にあるたくさんの構造物を観察しながらその役割を考えてみましょう。

### ■目的

- ①川にある構造物を観察し、それらの役割を知る。
- ②川の水害や治水の歴史を知る。
- ③生き物との共生について考える。

### ■適した場所

橋や落差工、魚道、護岸ブロックなど川の構造物のある場所



●琴似発寒川・仲よし橋の上から、上流の落差工や魚道を観察する児童

### ■すすめ方

- ①予め観察する構造物を決めておき、歩くルート・解説をするポイントを考えておく。
- ②橋や落差工、魚道、護岸など川の中にある構造物を観察しながら、それらがどういった役割をしているのかを考えてみる。

橋 …人や車が通る道

落差工…川底の勾配・水の流れを緩やかにするための段差

魚道 …落差工などに造られる、魚などが自由に移動できる生き物のための通り道



写真13

●琴似発寒川・仲よし橋の橋名板



写真14

●琴似発寒川と新川の合流地点の標識



写真15

●平成23年9月の増水時の琴似発寒川(山びこ橋より撮影)

### ■使用する道具

たんけんバック・ノート・筆記具(児童各自)

解説時に使用する川の地図、増水時の川の写真(例:写真15)等

### ■実施上の注意点

- ①立入が規制されている場所には入らない。
- ②落差工など、コンクリートの上は滑りやすいので注意する。

## 6. 川を訪れる人へのインタビュー

川には多くの人を訪れます。どんな目的を持って、どれぐらいの頻度で川へ訪れるのか、また、川に対する思いなど、川を訪れる人々にインタビューをして聞いてみましょう。

### ■目的

- ①川を訪れる人々と川との関わりについて知る。
- ②川に関係する地域活動について知る。

### ■適した場所

川に面した公園



●インタビューに先立ち、区役所職員から地域の活動についての解説を聴く児童

### ■すすめ方

- ①インタビューする内容を考える(川を訪れる目的・頻度・川に対する思いなど)。
- ②西区の川に関する活動について調べる。もしくは、西区役所の担当職員から解説を受ける。
- ③あいさつ、インタビューに協力をお願いする言葉を決め、指導者や児童を相手に練習をする。
- ④小グループに分かれ川を訪れている人を探して協力をお願いをし、了承をいただければインタビューを行う。
- ⑤インタビューで聞いたことは、ノートなどにメモしておく。
- ⑥インタビューの最後は西区の川に関する活動についてのPRをし、協力のお礼の言葉を述べる。
- ⑦最後に全体で聞いたことをまとめる。

### ■使用する道具

たんけんバック・ノート・筆記具(児童各自)  
地域活動の解説に使用する写真等

### ■実施上の注意点

必ず協力して頂けるかどうかを確認してから、インタビューを行うようにする。

### ■西区の川に関する地域活動

西区では、連合町内会が中心になり、「琴似発寒川一斉清掃(写真16)」や「やまめの稚魚放流(写真17)」といった川に関係する地域活動が行われています。



写真16

●「琴似発寒川一斉清掃(秋季)」の様子(平成28年9月3日)



写真17

●「やまめの稚魚放流」の様子(平成28年5月21日)